

日韓相互認識研究会 記録

(文責 若尾政希)

第一回日韓相互認識研 二〇〇六年七月九日 於一橋大学職

員集会所

山口公一(一橋大学大学院社会学研究科ジュニアフェロー)

「植民地朝鮮における「国家祭祀」の整備過程―「武断政治」期(一九一〇―一九一九)を中心に―」

第二回日韓相互認識研 二〇〇六年七月三〇日 於一橋大学

職員集会所

一瀬千恵子(東北大学大学院) 『朝鮮軍記』研究の現状と課題

第三回日韓相互認識研 二〇〇六年九月一八日 於一橋大学

職員集会所

野木香里(一橋大学大学院) 「朝鮮民事令中「親族」規定に
関する一考察―一九一〇―一九二三年を中心に―」

蓑輪明子(一橋大学大学院) 「日本における一九二〇年代の
家族制度改革論―臨時法制審議会を素材に―」

第四回日韓相互認識研 二〇〇六年二月三日 於一橋大学

職員集会所

シンポジウム準備報告会

山口公一(一橋大学大学院社会学研究科ジュニアフェロー)

「植民地朝鮮における「国家祭祀」の整備過程」

第五回日韓相互認識研 二〇〇六年二月二〇日 於一橋大

学歴史共同研究室会議室

シンポジウム準備報告会

渡辺治(一橋大学大学院社会学研究科教授) 「グローバル大
国化と憲法改正―戦後小国主義の打破をめぐる―」

第九回日韓歴史共同研究シンポジウム

日程 二〇〇七年一月二日(金)〜四日(日)

一月二日 レセプション

一月三日 日韓歴史共同研究シンポジウム 於一橋大学佐

野書院

総合司会 吉田裕

報告者及び報告タイトル

李賢恵 「古代韓中日間の青銅器原料交易」

山口公一 「植民地朝鮮における「国家祭祀」整備過程―「武

断政治」期(一九一〇―一九一九)を中心に」

都珍淳 「世紀の忘却を越えて…日露戦争100周年記念行

事と記念物を中心に」

渡辺治 「グローバル大國化と憲法改正―戦後小國主義の打

破をめぐる一」

総合討論

一月四日 日韓合同巡見 案内 吉田裕

しょうけい館・昭和館等、九段周辺の戦争関連史料の関

覧及び遺跡の踏査

参加者

〈日本側参加者〉

中村政則 一橋大学名誉教授・神奈川県大学経済学部教授、

日本近現代経済史

森 武麿 一橋大学経済学研究科教授、日本近現代経済史

渡辺 治 一橋大学社会学研究科教授、政治学・日本近現代

政治史

加藤哲郎 一橋大学社会学研究科教授、政治学・近現代政治史

田崎宣義 一橋大学社会学研究科教授、日本近代社会史

池 享 一橋大学経済学研究科教授、日本中世史

吉田 裕 一橋大学社会学研究科教授、日本近代政治史

木村 元 一橋大学社会学研究科教授、日本教育史

若尾政希 一橋大学社会学研究科教授、日本近世史・思想史

木村直也 産業能率大学経営学部教授、近世・近代日朝関係史

半澤健市 神奈川大学大学院博士課程修了、日本近現代史

菊池浩幸 一橋大学教育研究開発センター講師、日本中世史

糟谷憲一 一橋大学社会学研究科教授、朝鮮近世・近代史

李成 市 早稲田大学文学部教授、朝鮮古代史

月脚達彦 東京大学総合文化研究科助教授、朝鮮近代史

山内民博 新潟大学人文学部助教授、朝鮮中世・近世史

林 雄介 明星大学日本文化学部助教授、朝鮮近代史

三ツ井崇 同志社大学言語文化教育研究センター専任講師、

朝鮮近代史

山口公一 一橋大学大学院社会学研究科ジュニアフェロー、

朝鮮近代史

一瀬千恵子 東北大学大学院博士課程 東アジア歴史論

佐藤宏之 日本学術振興会特別研究員、日本近世史

襄輪明子 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、日本家族

法・家族政策

鄭 栄桓 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、在日朝鮮

人運動史

裴 始美 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近代史

崔 誠姫 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近代史

野木香里 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近代史

神崎 豊 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、戦後皇室

制度

矢島 桂 一橋大学大学院経済学研究科博士課程、日本植民

地経済史研究

〈韓国側参加者〉

李泰鎮 ソウル大学校人文大学国史学科教授、韓国近代史

金容徳 ソウル大学校人文大学東洋史学科教授、日本史

権泰億 ソウル大学校人文大学国史学科教授、韓国近代史

金基奭 ソウル大学校師範大学教育学科教授、教育史

朴明圭 ソウル大学校社会科学大学社会学科教授、韓国社会史

李賢恵 翰林大学校史学科教授、韓国古代史

南基鶴 翰林大学校人文大学日本学学科教授、日本中世史

都珍淳 昌原大学校史学科教授、韓国現代史

元智妍 全南大学校国際学部教授、日本近代史

韓ポラム ソウル大学校大学院

第六回日韓相互認識研 二〇〇七年七月一日 於マキユリ

―タワープロジェクトルーム

矢島 桂「植民地期朝鮮における「国有鉄道十二箇年計画」

第七回日韓相互認識研 二〇〇七年九月一七日 於マキユ

リータワープロジェクトルーム

小川和也「近世日本における『牧民忠告』の受容―朝鮮・密

陽版の影響を探る―

三ツ井崇「ハングル運動と植民地支配―その実態分析と研究

史批判―

第八回日韓相互認識研 二〇〇七年一〇月二八日 於マキキ

ユリータワープロジェクトルーム

田崎宣義「学園都市開発と国立」

第九回日韓相互認識研 二〇〇七年十一月二三日 於マキキ

ユリータワープロジェクトルーム

山内民博「降倭と向化―一六〇九年蔚山府戸籍大帳の分析か

らー

第一〇回日韓歴史共同研究シンポジウム

日程 二〇〇七年二月二〇日(木)～三日(日)

二月二〇日 韓国南海岸国際戦遺跡地踏査(望山島、加徳

島、新港湾弘報館、金水賢安骨音楽堂、安骨倭城、熊洞、

薺浦、熊川邑城、鎮海市庁、他)

二月二一日 同(海軍士官学校、海士博物館、鎮海市内遺

跡、巨済島、松真浦、巨済市庁、他)

二月二二日 同(閑山島制勝堂、海底トンネル、他)

日韓歴史共同研究シンポジウム 於忠武觀光ホテル会議室

総合司会 都珍淳

山内民博「降倭と向化―一六〇九年蔚山府戸籍大帳の分析か

らー

李根寛 『韓清議約公牘』に関する予備的考察―国際法的

観点から―

三ツ井崇「植民地期朝鮮におけるハンゲル運動―研究の現状

とその批判的検証―

都珍淳 「戦争の遺跡を平和の架橋へ―東北アジア海洋(岸

ピース・ベルト構築のための試論―

二月二三日 帰国

参加者

〈韓国側参加者〉

李泰鎮 ソウル大学校人文大学国史学科教授、韓国近代史

金容徳 ソウル大学校人文大学東洋史学科教授、日本史

権泰億 ソウル大学校人文大学国史学科教授、韓国近代史

南基鶴 翰林大学校人文大学日本学科教授、日本中世史

都珍淳 昌原大学校史学科教授、韓国現代史

李賢恵 翰林大学校史学科教授、韓国古代史

李根寛 ソウル大学校法科大学教授 国際法

元智妍 全南大学校国際学部教授、日本近現代史

イ・ユンサン 昌原大学校博物館長

イ・ハクス 海軍士官学校博物館長

イ・ミニヌン 海軍士官学校教授

イ・ユンミョン ソウル大学校環境大学院博士課程

韓ポラム ソウル大学校大学院国史学科博士課程

〈日本側参加者〉

中村政則 一橋大学名誉教授、日本近現代経済史

森 武麿 一橋大学経済学研究科教授、日本近現代経済史

加藤哲郎 一橋大学社会学研究科教授、政治学・近現代政治史

田崎宣義 一橋大学社会学研究科教授、日本近代社会史

池 享 一橋大学経済学研究科教授、日本中世史

吉田 裕 一橋大学社会学研究科教授、日本近代政治史

木村 元 一橋大学社会学研究科教授、日本教育史

若尾政希 一橋大学社会学研究科教授、日本近世史・思想史

半澤健市 神奈川大学大学院博士課程修了、日本近現代史

糟谷憲一 一橋大学社会学研究科教授、朝鮮近世・近代史

山内民博 新潟大学人文社会教育学系准教授、朝鮮中世・

近世史

林 雄介 明星大学日本文化学部准教授、朝鮮近代史

三ツ井崇 同志社大学言語文化教育研究センター専任講師、

朝鮮近代史

山口公一 一橋大学大学院社会学研究科ジュニアフェロー、

朝鮮近代史

辻 弘範 北海学園大学経済学部経済学科・専任講師、朝鮮

近代史

妻 始美 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近代史

崔 誠姫 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近現代史

野木香里 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近代史

酒井裕美 一橋大学大学院社会学研究科博士課程、朝鮮近世

・近代史

(敬称略)